

ボランティア「いっぽ」

～ボランティアってなんですか？～



難しく考えず、まずは最初の一步を踏み出す。後は、仲間と一緒に歩いていきますから。仲間ができると毎日が楽しくなりますよ。趣味を広げるのもいい。好きなことを見つけずまず始めてみましょう。

ボランティアとは、自ら進んで(自発的に)、お金を貰わずに(原則無償で)みんなのために(利他的に)役立つこと(社会貢献活動)をする人(個人)です。ボランティアを行う人達が集まって、団体として活動すれば NPO といわれます

【ボランティアの4原則】

自発性

強制ではない

無償性

報酬を目的としない

利他性

公益を目的とし
私益を目的としない

先駆性

先見、創造的で
開拓精神に富む

ボランティアは社会の様々な場面で活躍しています。NPO 団体、ボランティア団体また、地域のコミュニティでは防犯や防災、子どものスポーツ活動、自治会、PTA など世の中の多くの場面で、ボランティアが社会を支えています。

特徴として、自発性、無償性、利他性に加えて、地域の課題に誰よりも早く問題解決に取り組む(先駆性)ことがあげられます。

＝地域で市民活動・ボランティア活動をしている人の「はじめの一步」紹介コーナー＝



私これではじめました！ NO.4

50年のサラリーマン生活で、仕事関係で国内外の出張が多く、栄町に移り住んで30年になります。地域の事は無知同然であった。ある時職場関係の酒席で退職後についての話題で盛り上がり、その際先輩より退職後は「粗大ごみ」だけにはなるなどの進言を受けた。何か始めたいと思う中、4年前「広報さかえ」の情報で「男の料理教室」の募集があり参加する事にした。料理は作る楽しみ、食べて貰う楽しみを痛感した。これを手始めに今では夏、秋のふれあいハイキング、夏のリバーサイドフェスティバルのボランティアで「キャドルメッセージ」のお手伝い、ひと・まち倶楽部ファーム(地遊人)での野菜作りで出来、不出来は別で一喜一憂しており又時には採りたて野菜を「のら市」等での販売、最近パソコン教室で「ぼけ」防止の為に参画している。

既に退職されている方、団塊の世代でこれから退職される方達も第二の人生を楽しむ為にも自分にあった企画にどしどし参加して見ようではありませんか？

◆◆会社を退職前に際し

臼井 稔